



## 【巻頭言】

## スポーツ大会

## — 歓喜の涙と悔し涙と —

園長 野田大燈

先月 6 月の 22 日土曜日に香川県下 4 児童施設合同のスポーツ大会が開催されました。

3 つの児童養護施設と我が情緒短期治療施設「若竹学園」です。

今までは養護施設のための 3 施設で行っていた中に、ご厚意で参加を認めて下さったものです。

学園の敷地は山の斜面を切り拓いて造成したこともあり、運動場も正に猫の額程度で、十分なスペースもなく体育館もありませんので、野球やサッカー・バレーボールと言ったものが出来ません。

また、他のすべての施設は地元の小中学校への通学方式を取っておりますので広い校庭と体育の授業があります。

比べて若竹学園は地元小中学校の分教室として各先生が派遣されての授業ですので特に体育についてはデメリットが多いと言えます。

しかし、自然に囲まれた学園だからこそそのメリットもあり、スポーツチャンバラや坐禅・茶道・太鼓、そしてハーブガーデンがあると行ったような他の学校では行えないような授業が実施されてバランスを保っています。

今回は諸事情で学園からの参加者が少数だったと言うことと、特に対人関係に過敏な園生達でしたので、会場に到着した時点でかな

りの緊張が見られていました。

試合前や前後に付き添った職員がボールの受け方やサーブの方法を教えていましたが、これが功を奏して初回を勝ち抜きました。

成功経験の少ない園生達ですので、その喜びは大きくて言葉の表現を身体で表して飛び跳ねていました。

横で見ていると同じく飛び跳ねたくなるほどでした。

2 回戦の相手の中に、その身の動きからして現役のバレーボール選手らしき長身の高校生がいました。

サーブも充分でない我が若竹チームはボコボコニ敗退してしまいました。

1 回戦での勝利を味わった後だけに、全員が落ち込んで数名は悔し涙を流していました。「悲しいね。でもさっき勝って喜んでた時に相手チームは泣いてたよ。こちらが勝てば相手が悔しがり、こちらが負ければ相手が喜ぶということが判ただけでも凄いことだよ。そして勝っても負けても最後に笑顔で握手できたらもっと凄いよね…」

小さな山の中の学園生活が当然だった日常から、大きな体育館で多くの人達に接したスポーツ大会は彼らの心の中に大きな自信を持たせたのではないかと思います。

来年の大会には全員参加を目指して今から準備したいと思いました。

勝った時のうれし涙と負けた時の悔し涙は成長のためのカンフル剤のような気がした 1 日でした。

— 了 —

# 若竹学園夏祭りご案内

7 月 13 日 (土) 17 時～19 時、若竹学園園庭に於きまして、夏祭りを開催します。



昨年度夏祭り受付の様子

今年も 6 月より夏祭りの準備に取り掛かっています。立て看板、それぞれの店舗の看板や準備物、また今年も学園紹介の掲示物を

作成することになっています。

日頃お世話になっている方々に感謝をお伝えしたいと、中学校 3 年生を筆頭に、園生一丸となって準備を進めています。

園生、職員一同お待ちしておりますので、是非ご来園ください。

## お待ちしております!!!



## 手芸部活動中!!!

女子の希望者で、放課後行っている活動に、手芸部があります。

最初に作ったのは、ティッシュカバーと余り布でシュシュを作りました。もちろん、手縫いです。少々、大枠で縫いすぎて、箱から紙を出さないと使えない



のはご愛敬です。

その次は鏡をデコレーションしました。

次回作るのは…また追ってお知らせします!



# 農園だより



今年度も、学園の農園に野菜を植えました。

ピーマン、なすび、きゅうり、とうもろこし、トマトを植えて、暑い日も水遣りを欠かさずに行っています。



先日水やりをしに行っているのを見に行くと、もうなすびが大きくなっていました。

これから続々と夏野菜の収穫が出来ると思うと楽しみです。

# 香川県児童養護施設スポーツ大会

6 月 22 日、ツインパル長尾にて行われた、香川県児童養護施設スポーツ大会のソフトバレーに、中学生女児が参加させていただきました。1 チームの参加でしたが、なかなかのがんばりで、3 位に入賞することができました。



他の施設の方と交流する機会はなかなか無いので、とてもよい経験をさせていただきました。ありがとうございました。

## 若竹学級たより

### 夏休みまで 3 週間・・・

早いもので 1 学期も残すところ 3 週間となりました。3 学期制に戻った今年度、特に中学生は中間・期末と二つのテストを終え、あっという間の 1 学期だったと思います。これから暑さも益々厳しくなってきますが、元気に夏休みを迎えられるようにしたいと思っています。

### 修学旅行に行ってきました(^v^)/

6 月 13 日 (木) ・ 14 日 (金) の一泊二日で、奈良・大阪に修学旅行に行ってきました。直前まで台風直撃を心配していましたが、みんなの願いが天に届いたようで、快晴の二日間でした。今年は、中学生 5 名での修学旅行のため、ジャンボタクシーでの旅となりました。

13 日の朝、いつもより早い朝食にやってくる制服姿が新鮮で、眠いけれど、照れくさくてちょっとうれしい、そんな表情が印象的でした。広場での出発式を終え、出発！明石海峡大橋を渡って一路奈良へ。車窓から平城京跡をながめ、飛鳥奈良時代にタイムスリップして「ミニ鬼瓦作り体験」。国宝の寺社の瓦やしゃちほこを見てから、自分だけのミニ鬼瓦を作りました。裏面に思い思いの願いなどを書き入れて完成！焼き上がったものが 1 か月後に届くのを心待ちにしています。

ランチは JR 奈良駅前のホテルでのバイキング。どれもおいしく、食べては取りにいき…を繰り返していました。特にデザートが豊富で、次々に食べては「もう～おなか一杯！入らん!! (笑)」と大満足の様子でした。

午後は、東大寺・法隆寺と有名なお寺巡り。奈良公園では、思っていた以上の数の鹿と修学旅行生に圧倒されながら、参道を進んで東大寺大仏殿へ。大仏の鼻の穴と同じ大きさの柱の穴は、小学生の長い行列を横目に通り過ぎました。

「鹿せんべい」めがけてやってくる鹿に驚きながらも楽しい時間を過ごしました。法隆寺ではあまりの暑さに、五重塔を見上げては「暑い～！」と叫び、温度計の 34℃ の目盛りを恨めしそうに見つめていました。



17 時過ぎに「ホテルくら本」に到着し、夕食後「支配人さんによる夜の道頓堀ツアー」に出かけました。道頓堀の由来を聞いてから戎橋まで歩き、帰りは道頓堀川沿いの遊歩道を歩きました。人の多さと大きくてきらびやかな看板に大興奮でした。

翌 14 日は「通天閣」に一番乗り！展望タワーで「ビリケンさん」にお願い事をしてから街を一望し、お土産をあれこれ悩んで買いました。

次は「グランド花月」での観劇です。前座、漫才・落語の後は新喜劇。どの演目もおもしろくて大笑い!!TV とは違った迫力を感じました。

最後は「インスタントラーメン発明記念館」。自分だけのオリジナル「マイカップヌードル」を作りました。カップにデザインし、自分の好きなスープと具材を選んで、オンリーワンカップヌードルの完成です！

車中では好きな音楽を聴きながら、おしゃべりを楽しみ、思い出いっぱいの日間となったようです。運転手さんへのお礼の言葉が自然と聞かれ、笑顔と感謝の修学旅行でした。



合格しますように!!



# 平成24年度会計報告

平成24年度 事業活動収支計算書

平成24年4月1日から平成25年3月31日 (単位:円)

勘定科目	決算額
利用料収入	2,065,221
措置費収入	303,020,614
子育て短期支援事業収入	158,700
経常経費補助金収入	800,000
寄付金収入	577,040
雑収入	5,871,754
国庫補助金等特別積立金取崩額	9,013,391
事業活動収入計①	321,506,720
人件費支出	170,124,868
事務費支出	34,991,207
事業費支出	49,616,665
減価償却費	15,964,490
引当金繰入	1,463,164
事業活動支出計②	272,160,394
事業活動収支差額③(①-②)	49,346,326
事業活動外収入計④	7,268,000
事業活動外支出計⑤	7,291,125
事業活動外収支差額⑥(④-⑤)	-23,125
経常収支差額⑦(③+⑥)	49,323,201
特別収入計⑧	1,000,000
特別支出計⑨	1,099,428
特別収支差額⑩(⑧-⑨)	-99,428
当期活動収支差額合計⑪(⑦+⑩)	49,223,773
前期繰越活動収支差額⑫	91,788,276
当期末繰越活動収支差額⑬(⑪+⑫)	141,012,049
その他の積立金取崩額⑭	1,340,000
その他の積立金積立額⑮	39,000,000
次期繰越活動収支差額⑯(⑬+⑭-⑮)	103,352,049

平成24年度 貸借対照表

平成25年3月31日現在 (単位:円)

資産の部	
流動資産	98,359,146
基本財産	233,023,140
その他の固定資産	281,718,699
<b>資産の部計</b>	<b>613,100,985</b>
負債の部	
流動負債	18,813,323
固定負債	6,153,307
<b>負債の部計</b>	<b>24,966,630</b>
純資産の部	
基本金	94,986,310
国庫補助金等特別積立金	146,404,196
その他の積立金	243,391,800
次期繰越活動収支差額	103,352,049
<b>純資産の部計</b>	<b>588,134,355</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>613,100,985</b>

# 平成24年度苦情・要望報告

1. 受付件数 総数 25 件(内訳:苦情 18 件・要望 7 件)
2. 受付方法 苦情ボックスを若竹学園玄関に設置
3. 苦情申し出人 利用者 16 名
4. 内容
  - (ア)職員の接遇に関すること 3 件
  - (イ)サービスの質や量 6 件
  - (ウ)被害・損害に関すること 15 件
  - (エ)その他 1 件

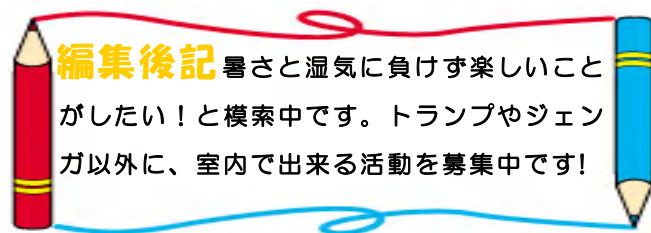
今後も支援の向上に努めてまいります。



- 4 日 すわらじ観劇
- 8 日 図書館
- 1 3 日 環境整備
- 13-14 日 修学旅行〔奈良・大阪〕
- 2 0 日 買物学習
- 2 2 日 香川県児童福祉施設スポーツ大会

~御寄附ありがとうございました~

□たまや様 お菓子、調味料等



**編集後記** 暑さと湿気に負けず楽しいことがしたい！と模索中です。トランプやジェンガ以外に、室内で出来る活動を募集中です！

第 233 号発行

〒761-8004 香川県高松市中山町 1501-192

T E L 087-882-1000 F A X 087-882-1160

ホームページ <http://netwave.or.jp/~wakatake/>

Eメール wakatake@mail.netwave.or.jp

編集兼発行者 若竹学園 編集委員

発行責任者 野田 大燈